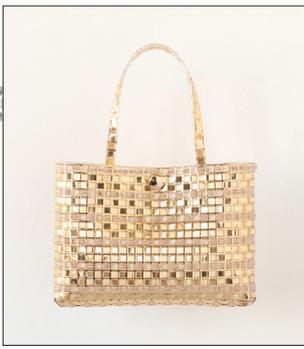




# H167-208-312 キラキラミニバッグ



デザイン/ハマナカ企画

☆でき上がり寸法 口幅約18.5cm、深さ約13cm、マチ約3.5cm  
チューブベリ(30m巻)

使用色	使用量
金(No.5)	312cm

使用色	使用量
金(No.111)	822cm

☆副資材  
 ・ハマナカあみあみファインネット(H200-372-101)金...1/4枚  
 ・カシメ式マグネット付丸型ホック(H206-047-1)金...1個  
 ☆用意するもの  
 クラフトハサミ(H420-001)、メジャー、洗濯バサミ  
 ボンド(H204-513)または両面テープ(H204-514)

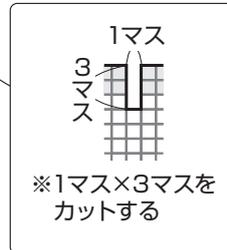
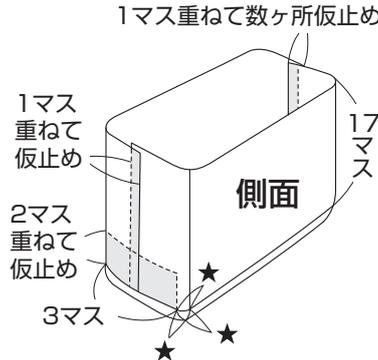
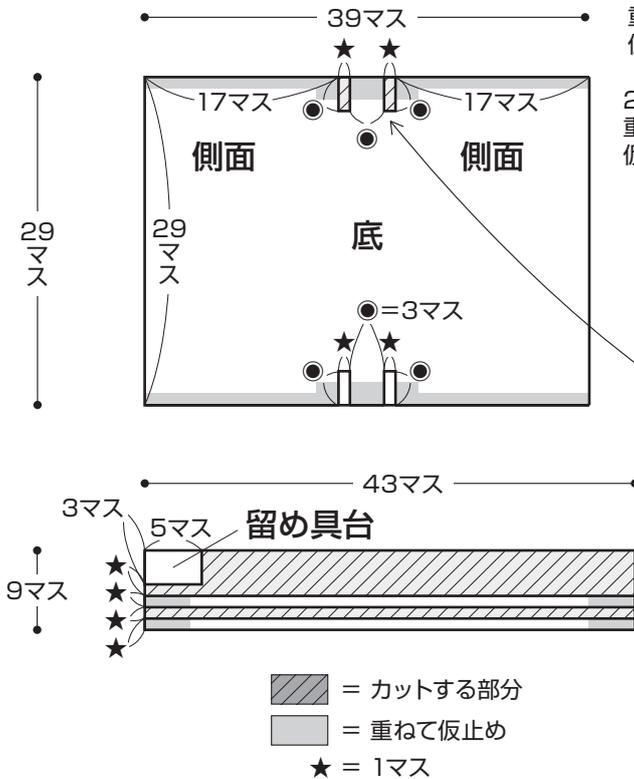
<2020S/S>

この作品はレシビ2枚です(2-1)

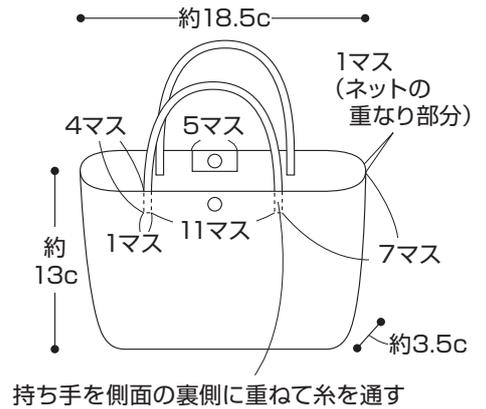
※こちらの作品はあみあみファインネットハーフサイズでは制作できませんのでご注意ください。

## 1 ネットをカットし、組み立てます

下図のようにネットをカットし、側面は両端を1マスずつ、底は側面と2マス重ねて別糸で仮止めしておきます。持ち手と留め具台を指定位置(側面の内側)に洗濯バサミで留めておきます。



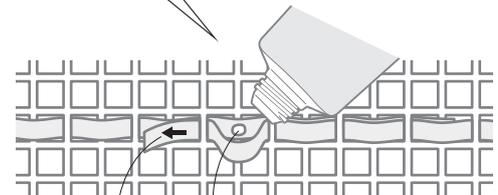
余ったネットで作れる  
ネット固定パーツをご紹介します!



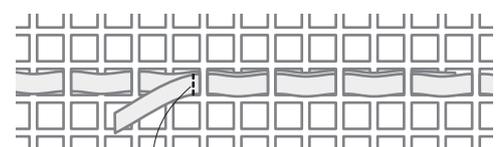
通し終わりは、5cm程度重ねて通しボンドまたは両面テープをつけ、根元でテープをカットします。  
※ボンドはつけすぎないように注意してください。

### ボンドがつけにくいときは...

ボンドから直接つけにくい時は紙などに少量出してつまようじ等先の細いものでつけましょう。



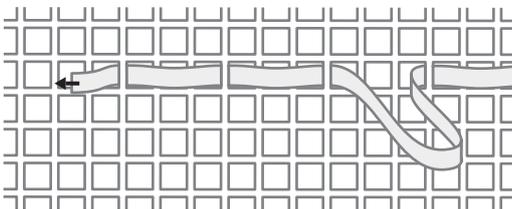
②テープを引く ①ボンドまたは両面テープをつける



③カットする

## <テープ手芸の基礎>

ロマーレに表裏はありません。ネットを2~3回拾ったら、テープをまっすぐ引きます。無理に引くとネットが切れる場合があります。  
※ファインネット金・銀は多く通しすぎると、摩擦で表面の箔が剥がれることがありますのでご注意ください。



## 2 テープをカットし、ネットに通します

H167-208-312(2-2)

- (1) ロマーレとチューブベリを指定の長さ・本数にカットします。
- (2) テープ手芸の基礎(2-1)を参照しながら、底→側面の順に通します。  
テープの端にはボンドまたは両面テープをつけて始末します。
- (3) 持ち手と留め具台は側面と重ねて一緒に通して付けます。
- (4) 持ち手にテープを通します。

### テープカット数

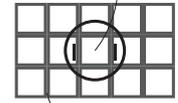
	ロマーレ	チューブベリ
側面	52cm×11本	52cm×6本
底	30cm×5本	
持ち手	50cm×2本	

- ← = 通し始め位置
- ← = 通し終わり位置  
(テープをカットする)

- = チューブベリ
- = ロマーレ

テープ端の始末の  
仕方は(2-1)ページ参照

留め具(凹)  
付け位置



留め具台

### 本体

端はマチ部分で  
2~3山重ねて通す

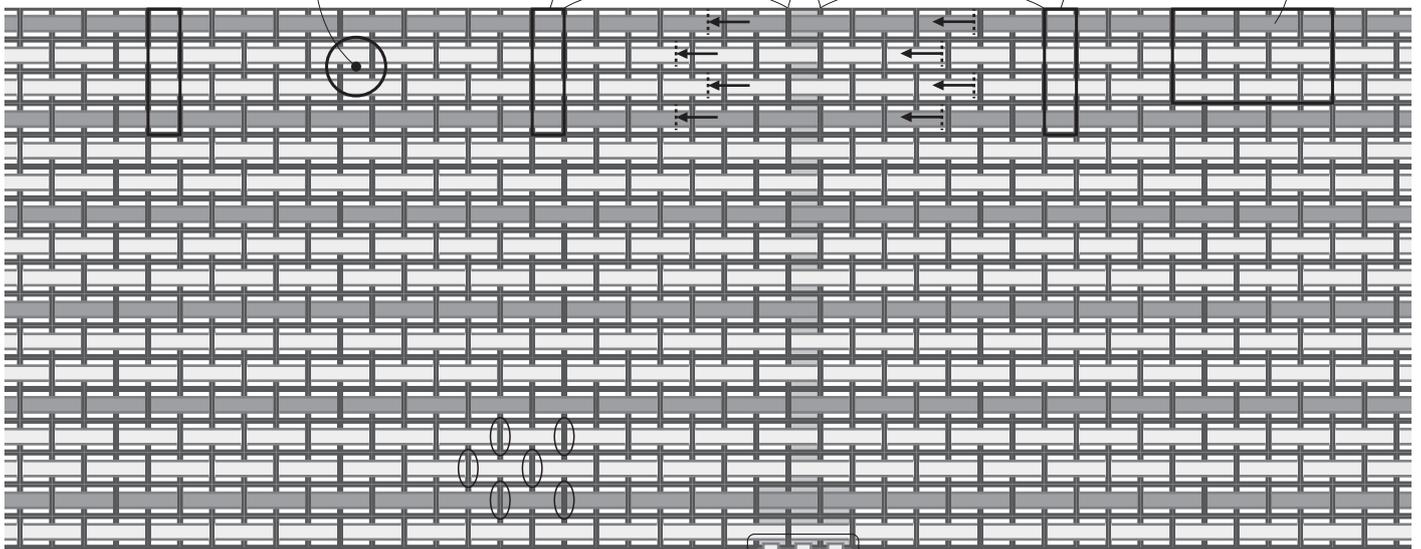
留め具(凸)つけ位置  
すでに通っているロマーレをよけて  
留め具の足を差し込む。  
(入れにくい場合はロマーレに  
1~2mm切り込みを入れる)

持ち手つけ位置

1マス重なり  
部分(脇)

持ち手つけ位置

留め具台つけ位置  
※チューブベリを通す時に  
ネット2枚重ねてつける

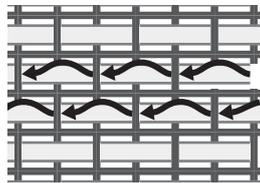


※スペースの都合上、側面の  
通し方図を省略しております。

### 底

#### 側面の通し方ポイント!

側面は上から順に通します。  
通すときは「ネット1本  
とばして1本拾う」の  
くり返しです。  
1段ごとに通す位置を  
1本分ずらします。  
ネットが1本ずつ交互に  
できます。



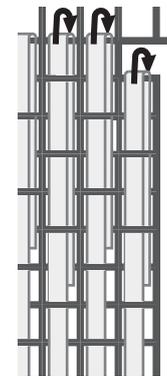
#### 底の通し方ポイント!

底はテープの端を約10cm残して  
通し始めます。通すときは、「ネット  
1本とばして1本拾う」のくり返し  
です。1段ごとに通す位置を1本分  
ずらします。ネットが1本ずつ  
交互に表にできます。



#### 底のテープの始末 ポイント!

底のテープの両端は  
図の位置までテープを  
通して裏側へ折り返し  
ます。2~3山重ねて  
カットします。



底中央の2本は同じ位置を通す